

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 高齢福祉課

施策名	高齢者福祉
政策名	地域全体で「人」を支える
施策がめざす将来の姿	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスや地域による見守り体制の構築により、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせます。 高齢者が地域社会等の様々な活動に積極的に参加し、生きがいをもって、いきいきと暮らしています。

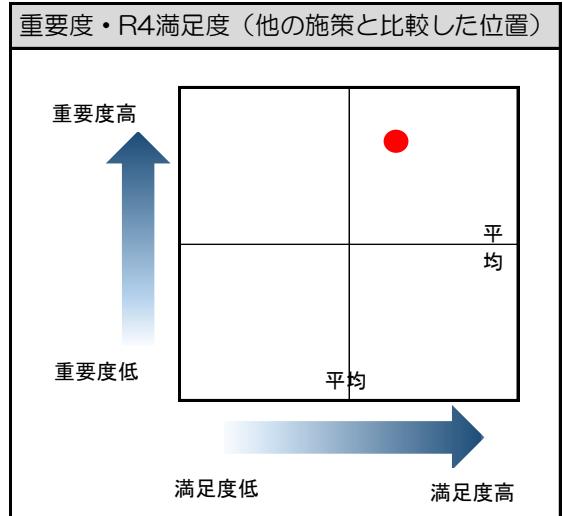
2 施策評価指標

成果指標名	単位	基準	令和4年度目標		令和9年度目標
1号被保険者のうち75歳以上の要介護認定者の割合	%	29	27		26
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	30	30	29	29	27

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度/単位 (%)
令和3年度
98.9

満足度（満足している市民の割合）/単位 (%)		
令和3年度	 DOWN	令和4年度
91.3		89.3



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

要介護状態の予防、悪化の予防を目的とし、機能回復訓練のみでなく、高齢者が地域社会に参加・活動できる地域づくりを通して介護予防を図ります。
生涯、生きがいを持って生活できるようシニア世代の活躍の場を開拓していきます。
介護給付費の適正化に向けて事業所指導を行います。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業名①：介護相談員派遣事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,247				相談員の研修を行い、介護保険サービスの質の向上に努めます。介護サービス利用者と介護事業者・行政との橋渡し役として、情報の伝達、改善提案を積極的に行っていきます。	

事務事業名②：介護事業者支援事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
30,033				地域介護・福祉空間等施設整備については、国等から新たな事業実施を募る案内が届くため、事業者への周知を徹底し、県と連携を取りながら対応していきます。 地域密着型サービス等整備助成については、せき高齢者プランの整備目標により、整備を進めます。	

事務事業名③いきいきふれあい入浴助成事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,653	入浴助成事業	↗	↗	各温泉施設の休憩所等を活用した通いの場を創設することにより、より多くの高齢者の外出機会の促進と健康の増進を図ります。	

事務事業名④：敬老事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
19,650				毎年持ち回りで役員が交代する自治会等において、敬老事業を実施することが自治会や担当課双方の大変な負担となっている現状があります。より効率的に実施ができるように、記念品事業や敬老事業の開催方法を引き続き検討していきます。	

事務事業名⑤：介護人材確保事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
4,110	介護従事者就業補助金	廃止	完了	令和6年6月支払分をもって事業完了とする。	▲

事務事業名⑥：高齢者在宅福祉事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
21,629	紙おむつ購入助成事業	→	↗	在宅高齢者の支援、自立した生活の促進し、在宅で介護をする経済的な家族の負担軽減を目指します。紙おむつ購入助成券が利用できる協力機関が地域によって限られているため、引換協力機関の拡大を検討します。	○
	補聴器購入費助成事業	↗	↗		

事務事業名⑦：高齢者配食サービス事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
9,544	配食サービス事業	↗	→	配食事業所との委託契約に利用者負担額の徴収業務も追加して実施するよう契約変更をしたところ、契約単価の増額に対して事業所負担の増大の方が大きくなってしまったため、適正な委託金額を再検討(増額)していきます。	

事務事業名⑧：老人クラブ活動助成事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
6,259	高齢者の生きがいと健康づくり事業	→	↗	老人クラブの役員や事務局と連携をして、各单位老人クラブや支部等のヒアリングを行い、組織や補助金内容の見直しを行うことで、魅力ある老人クラブの運営を目指し、会員数の増大と活動の活性化を図ります。	
	単位老人クラブ活動事業	→	↗		

事務事業名⑨：高齢者たまり場創造事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,200				高齢者に定期的に集まれる場、健康づくりの場、三世代交流の場を提供することで、高齢者のQOL向上を図る事業で、新型コロナウイルス感染対策を取る中でも、利用者数が増加する好評事業のため、引き続き継続していきます。	

事務事業名⑩重層的支援体制整備事業(生活支援体制整備事業)

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,162	農業入門セミナー	→	↗	高齢者の生きがいづくり、社会参加の促進のため、セミナーの内容や募集対象、PR方法を見直しながら、事業を実施します。また、ボランティアとして活躍できる場の拡充と、その活動とのマッチングを行います。	
	木育セミナー	→	↗		

事務事業名⑪：高齢者能力活用事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
11,273				高齢者の生きがいと地域社会の活性化に貢献しているシルバー人材センターの運営事業に対し、助成を継続します。	

事務事業名⑫：地域支え合い体制づくり事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,700				サロン活動は、高齢者の閉じこもりと孤立化を予防するための有効な事業です。サロン活動の充実のため、引き続き活動に関する支援事業を継続します。	

事務事業名⑬：介護予防教室事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
8,176	通いの場補助事業	→	↗	ロコトレ体操や介護予防普及啓発事業の終了後に、住民主体の通いの場へ移行できるよう、それを見越して事業を運営します。通いの場への移行にあたっては補助事業やロコトレ体操指導を活用し、事業の繋がりを意識して実施します。	○

事務事業名⑭：在宅医療・介護連携推進事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
4,749				高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、会議や研修、情報連携ツールの作成を通して、医療・介護をはじめとした多職種連携体制の構築・強化を図ります。	

事務事業名⑮：地域包括支援センター

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
55,426	地域支援システム管理経費	→	↗	各地域包括支援センターへ業務用として貸与しているパソコン等の機器の更新、給付管理等の業務で使用しているソフトに係る経費が多額なため、次回の地域包括支援センター運営業務委託契約の更新時期に合わせ、方向性を検討、協議していきます。	○

事務事業名⑯：在宅生活支援事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,476	緊急通報システム事業	↗	↗	携帯型端末の導入や業者による駆け付け、コールセンターでの通報の振り分け等ができる事業所を選定し、時代の変化に合わせた事業の実施を目指します。	○

事務事業名⑰：認知症総合支援事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
16,871	認知症普及啓発事業	→	→	高齢者の増加に伴い認知症の方は増加しています。認知症の理解を促進し、早期発見・受診につなげること、認知症になっても在宅生活が継続できるよう地域の見守り体制を構築する等の取組みを継続していきます。	

事務事業名⑱：エンディングプラン事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
236	エンディングプランセミナー	→	↗	高齢者の増加に伴い終活に対する関心が高まっています。幅広い年齢層の方にセミナーの参加を促し、終活への理解の促進をします。 マイライフノート活用の啓発、配布の拡大を継続します。	○
	マイライフノート	→	↗		

事務事業名⑲：介護給付等費用適正化事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
968				令和4年度に導入した点検システム(トリトンモニター)の更なる有効活用に努めます。	○

事務事業名⑳：重層的支援体制整備事業(地域介護予防活動支援)

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,382	通いの場補助事業	→	↗	1団体につき運動指導講師派遣料の助成が3ヶ年となっていることから、自主運営にて継続活動できる仕組みづくりや指導が必要になります。	

事務事業名㉑：重層的支援体制整備事業(包括的相談支援)

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
76,977				高齢者中心の支援活動から、子どもから高齢者まで幅を広げ、地域の総合的な福祉の相談窓口機能を持つ機関としています。	